

中小企業振興会議 第6回地域商業の魅力と活力の再生検討部会 議事要旨

日時	平成27年5月21日(木) 午後6時30分から午後8時30分まで
場所	東大阪市役所総合庁舎18階研修室
出席者	○中小企業振興会議委員：4名 ○アドバイザー：4名 (東大阪市花園ラグビーワールドカップ2019推進室もアドバイザーとして参加) ○事務局 東大阪市経済部商業課
案件	地方における観光による経済活性化について

会議の経過は以下のとおり。

【1. 総括】

- 平成27年2月2日(月)開催の第5回検討部会における意見を踏まえて、地方における観光による経済活性化に向けた現状認識と主要課題について振り返った後、主に東大阪市内で各団体が実施を進めている観光推進に向けた取組み事例を確認し、その後、地方における観光による経済活性化策として、①観光消費額の向上と②域内循環力強化という二つの観点を軸に意見交換を行った。
- 観光消費額の向上と域内循環力強化のためには、ターゲットの明確化や細分化を通じた訴求力の強化、個別に活動をしている各団体を行政が間に入って有機的につないでいく等の必要性がある。

【2. 参考】

- 第5回検討部会における意見を踏まえた現状認識と主要課題
 - ① 人口減少、高齢化による域内(内需)縮小による外需取込みの必要性
 - ② ラグビーワールドカップ2019本市開催に向けての外国人対応の必要性
 - ③ 観光振興に向けての戦略的ビジョンづくり、人づくり、組織づくりの必要性
- 観光推進による経済活性化に向けた取組み事例概要等
 - ① 花園ラグビーワールドカップ2019推進室：ラグビーワールドカップ(以下、ラグビーWC)開催によって期待される効果について(開催都市プロモーション効果、経済波及効果、地域活性化)
 - ② 瓢箪山中央商店街振興組合：外国人対応環境整備による外需取り込みに向けた動きについて
 - ③ 東大阪観光協会：イベント時の地元商店との連携や「地産地送運動」を通じた経済活性化に向けた取組みについて
 - ④ 東京都大田区：訪日外国人旅行者受入環境整備事業について
- 観点について
 - ① 観光消費額：観光目的の来訪客数と来訪客一人当たりの消費額を掛け合わせたもの
 - ② 域内循環：観光客から直接支払いを受ける業種が地場の材料等を使用することにより、地域の産業間(一次～三次産業)の経済波及効果を高めること

【3. 発言要旨】

- (委員) ラグビーWCを前にラグビー博物館の建設や、花園ラグビー場の改修工事等は行うのか。
- (推進室) 新しいハードの建設はせず、ソフトに重点を置く。花園ラグビー場は改修し、照明設置

による夜間試合の開催や、モニター設置を通じた、「聖地花園」の一層のブランド化促進を目指す。

- **(委員)** 過去に海外で実施されたラグビーWCにおける経済波及額が資料に記載されているが、日本大会の経済試算は出していないのか。(推進室：経済試算はまだ出していない旨を回答) 外国人が多く来るといっても、国籍や人種によって好むもの、購入する物は異なるはずだから、リサーチは欠かせない。
- **(委員)** ラグビーWC推進に向けて立ち上げた「花園ラグビー場みらい魅力活性化委員会」の組織図を見ると、様々な部会があるが、おもてなし部会とは何か。
- **(推進室)** まだ最終的な形は決まっていないが、ボランティアなどを想定している。最終的には「花園ラグビー場みらい魅力活性化委員会」の指示で動いていく。
- **(委員)** 「花園ラグビー場みらい魅力活性化委員会」の中の観光交流部会とは何か。
- **(推進室)** 民間企業同士が自由につながるビジネスの場、異業種交流会のようなものを考えている。
- **(委員)** 民間企業同士と言うが、行政が少なからず関与して一定の流れ付けをしていく必要もあるのではないか。
- **(委員)** 東大阪市においては、産業間連携、つまり、六次産業化における取組み効果等を調査し、数値化しているか。
- **(事務局)** 現在では、まだ調査・数値化には至っていない。
- **(委員)** 観光により外から人を呼びこむためには、ターゲットを絞った企画や見せ方の必要を感じる。
- **(委員)** 観光によって経済活性化を目指すには、滞在時間を増やす必要がある。見る、食べる、買うといったあらゆるニーズを意識してお金を落としてもらえるシーンを増やす工夫がいる。

【4. 配布資料】

- ・資料1 第5回検討部会報告書および議事要旨
- ・資料2 平成27年度地域商業自立促進事業概要(中小企業庁)
- ・資料3 ラグビーワールドカップ2019誘致及び推進経緯について
- ・資料4 若江岩田周辺ランチ&おみやげマップ
- ・資料5 大田区訪日外国人旅行者受入環境整備事業について
- ・資料6 観光による経済(地域商業)活性化のための視点
- ・資料7 (参考)部会委員名簿